

学校だより

第11号

H29.6.14

教育目標 ～夢や希望を持ち チャレンジする子ども～

㊦ とともに生きる子ども ㊧ きそい合う子ども ㊨ わたしから行動する子ども

輝け 常葉っ子

田村市立常葉小学校

<http://www.tamura.gr.fks.ed.jp>

発行人：校長 高島 仁

朝の読み聞かせ会、今年も楽しい時間を！



5月17日（水）第1回、5月19日（金）第2回「朝の読み聞かせ会」が行われました。今年度は2月まで合計16回を予定しております。読み聞かせ会のある日は、始業前の15分間、子ども達は読み聞かせボランティアの皆様朗読を耳を澄ませて聞き、作品世界に浸っています。今年度、子ども達へ絵本の読み聞かせや民話語りをしてくださるのは、読み聞かせグループ『ゆめきりん』の皆様です。今年1年間、お世話になります。

岡田様
白岩様

本田様
高橋様

増田様
坂田様

三浦様
民話語りの方

松本様

常葉中学校1年生の授業参観（理科・社会）



5月23日（火）に常葉中学校区の3小学校と中学校の小中連携を図る交流会が行われました。前年度6年生を担当していた先生方が、中学1年生の授業参観をしてきました。1組は理科「身のまわりの物質」の単元で、既習の実験方法を駆使して白い粉末4種を判別する学習でした。2組は社会「歴史の流れをとらえよう」の単元で、伝統行事、節分・七夕などの歴史を

各班ごと資料を基に調べる活動を行っていました。

授業参観後は現中学校1年生担任と元6年生担任、各校から校長、教頭、生徒指導担当や養護教諭も加わり、子ども達の学習や生活について情報交換を行いました。卒業して2ヶ月ですが、どの子どももだいぶ大人っぽくなり、学習態度などから中学生として日々成長著しいことがうかがわれ大変嬉しく感じました。中学校の先生方から「今年の1年生はあいさつがよくできている。自主学習の習慣が身についている。」とお誉めの言葉が聞かれました。これも、小中連携での様々な取り組みの成果であると思います。

卒業生が多くの友達と切磋琢磨し学習、運動、部活動様々な面で、今後ますます活躍することを期待しています。

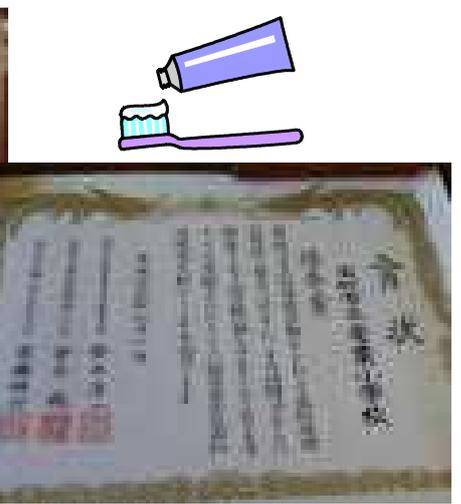
5年生 バケツ苗植えをしました (総合)



5年生は毎年、総合的な学習の時間に「バケツ稲づくり」を体験しています。

5月25日(木)JA福島さくらから白岩さん(営農経済部営農企画課)を講師にお招きし、バケツ苗植えを行いました。講師の先生からイネの生長の様子やバケツ苗植えの留意点について詳しく説明を受けた後、ブルーシートに鹿沼土と黒土と赤玉土の3種類を混ぜ合わせ、土づくりをしました。次に各自のバケツに土を入れ水も張り、いよいよ苗植えです。15cmほどに育った苗を3~5本小分けにしてもらい、丁寧にバケツ田んぼに植えました。今後のイネの生長が楽しみです。なお、JA福島さくら様より「ひとめぼれ」の苗と「バケツ稲づくり、JAグループ」というステッカーをいただきました。ありがとうございました。

6/1 福島県学校歯科保健優良校表彰式



去る6月1日(木)福島市の県歯科医師会館で歯科保健優良校表彰式が行われました。高島校長と児童代表 6年白岩芽生さんが出席し、福島県教育委員会・福島県歯科医師会・福島民報社より栄えある「優秀賞」賞状と盾をいただきました。